

### 『はんぶんあげてね』

きのした あつこ 作・絵  
日本基督教団出版局

「みんなでたべてね。のぞみちゃんにもはんぶんあげてね」くまくんのおばあちゃんが、大きなぱんを焼いて送ってくれました。大きなぱんを半分に切って、赤いリボンをかけてでかたくまくん。たぬきくんや、うさぎさんにもわけてあげながら、のぞみちゃんにとどけられたかな？ぱんをわけてもらって嬉しそうなみんなの顔に、思わずにっこりする絵本です。

### 『ぐるんぱのようちえん』

西内 みなみ 作  
堀内 誠一 絵  
福音館書店



どんな仕事も上手にできず、しょんぼりしていたぞうのぐるんぱが、たくさんの子どものお世話をすることになり、今まで大きすぎて役に立たなかったものを使って楽しい幼稚園をひらくことになりました。表紙をめくると「これはぐるんぱがかいた字です」という題名のページがあり、とても楽しい一冊です。



### 『どろだんご、さいた』

中住 千春 作  
はせがわ かこ 絵  
フレーベル館

ひっこしする日に、なかよしのすずちゃんがくれたどろだんご、はるかとはとてもだいじにしていました。あたらしくなかよしになったあみちゃんが、こわしてしまいけんかになったけれど、こわれたどろだんごからみどりの芽がでてきました。さて、どんな花がさくでしょう。あみちゃんと、なかなおりできたでしょうか。

# こひつじ文庫だより

## 2019. 7月

### NO.58

### こひつじ文庫の

### 夏休みスペシャル



## 7月27日(土)午後2時~4時

### 神港教会の庭 無料。雨でもあります。

フラスチックのきんぎょすくい、シャボン玉、水でっぼう  
おはなしかい、おやつ、本のかしだし



### ぼうしをかぶってきてね



こひつじ文庫は 土曜日 2時~4時開館  
ただし祝日は休館

ひとり5冊まで  
1か月かりることができます

赤ちゃん向けの絵本もあります

第4土曜日はお話会（絵本読み聞かせ）をしています

こひつじ文庫のホームページはこちらから

<http://www.shinkou-kyoukai.org/>

検索

### 『十五少年漂流記』

J・ベルヌ 作 高楼 方子 訳  
佐竹 美保 絵  
ポプラ社



夏休みに南太平洋の島々を巡る予定だった15人の子どもたちは嵐のため、無人島に流されてしまいます。助けてくれる大人もいない島で、子どもたちだけで生きていかなければなりません。みんなで協力し、考えて生きていこうとする子どもたちは、果してどうなるでしょう。世界で最も有名な冒険小説のひとつが、小学校低学年向きに書かれたもので、挿絵もたくさんあります。



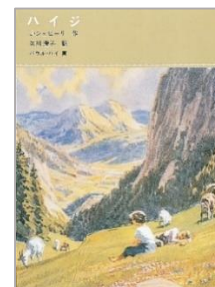
### 『ともだちは海のおい』

工藤 直子 作  
長 新太 絵  
理論社

「のはらうた」でおなじみの工藤直子さん(小学校の国語で出てきますね)の作る物語。「コドク」がすきないかとくじらが友だちになりました。のんびり、ほっこりした時間を、いっしょに楽しんでください。「コドクもいいが、いっしょもわるくないな」ふたりのことばにうなずくのは、もしかしたら大人の人かもしれません。

### 『ハイジ』

J・シュペーリ 作  
パウル・ハイ 絵  
矢川 澄子 訳  
福音館書店



6月のある日、村から遠く離れたアルム山でひとり暮らすアルムじいのお屋敷に、小さな女の子がおばさんに連れられてやってきます。女の子の名前はハイジ。美しいアルプスの自然の中で繰り広げられるあまりにも有名な物語です。でも、意外に知られていないのはこの物語終わり方。クララとの感動的なシーンなのではないでしょうか。ハイジの元気なことばでしょうか。いいえそうではありません。原作にふれて、静かな結末をあじわってください。